

# 四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草

葉がくれの胡瓜一日採りおくれ花つけしまま伸びすぎてをり  
太陽の射をいっばいの梅雨はれま夜具を干したり今日の幸せ  
からからと寺の屋根落つる枇杷のタネ一声鳴いてカラス飛び立つ  
とつとつと亡母の画がきし水鳥を眺むればその温りにつつまる  
手の甲のシミを化粧に隠しつつ母の形見の指輪をはむる  
老いゆけばなお麗しきこと欲りぬ心の中を鏡にのぞき  
初孫は賜わりものごとくして無事なる一年に祝盃をあぐ  
松山に椎茸の榎木残りるて朽ちたる中のかぶと虫を捕る

三村 和子  
福田キヨ子  
高村 三也  
桑野 昭子  
村上 美幸  
越智 早苗  
八代 範夫  
福田 昌

はな・高齢者大学句会

池田一歩選

売れてゐる子鯨を買って甘酢漬  
川風に螢飛び立つ明りかな  
白南風の朝から吹いて侘住居  
人優し子燕の声仰ぐとき  
梅雨の日を元気に生きて園暮し  
実梅ジャム手作り嬉し嫁ごころ  
はた神施設へ走る雨の中  
葛切のつるりと過ぎて舌に蜜  
三隈川宿の夕餉の鮎づくし  
紫陽花の迷路の如く千光寺  
合歡の花淡い明るさ浮きあがる

千手 弘子  
福島ソマ子  
熊谷カツミ  
馬郡 京子  
永末 公恵  
日高八重子  
井上サワ子  
松本みつを  
山本ひろし  
香月 眸  
高津 澄子

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

早鐘やダム放流の男梅雨  
青空の余白を埋めし雲の峰  
鬼と言ひ鉄砲と言ふ百合談義  
薫風と歌声乗せて旅は晴  
スロープカー万緑世界眼下にす  
一献を夫の遺影に初鯉  
夏本番元氣色して海と山  
更衣主婦と言ふ座に長居して  
明易や机上の聖書閉ぢしまま  
騒がしや田毎に違ふ暮の聲

安田 健一  
西田 真美  
長副美恵子  
建部三由紀  
松岡 萬枝  
宇留島伸子  
岩井 童子  
加藤きみ子  
小野 美幸  
山本 空木

方城句会

池田一歩選

梅雨晴間景色も風もすつきりと  
梅雨晴間久闊を叙す美術館  
板の間の足の涼しき夜明かな  
隠沼の森のしじまに時鳥  
風鎮を只取り替へて夏座敷  
せうらぎを遠くに聞きて鉢目高  
絶景の九十九島の潮涼し  
露天湯の竹垣遙か青嶺かな

杉 フジエ  
長尾 冨子  
藤井耿之介  
渡邊 一枝  
尾崎 和子  
木村 誠一  
倉石嘉代子  
白石 凡子

## 福智の風

▶ 恥ずかしながら私は初めて「千人針 (P1-3)」を知りました。白布に赤い糸玉が並び、その一つ一つに生還への祈りが込められ、実際に手にすると何とも言えない「重み」が…。もうすぐ70回目の終戦記念日。国民の8割が戦後生まれの今だからこそ、無言のまま何かを語りかける千人針を紹介し、戦争を振り返るきっかけになればと特集を組みました。(相原)

▶ 「自分たちの町を自分たちでつくる」。新たに誕生する図書館・歴史資料館のコンセプトです。あらゆる世代の人のアイデアと思いが形になり、今までにない斬新な図書館ができることを私も一町民として本当に楽しみにしています。今月は座談会に加え、7日間のワークショップが開催されます。ぜひ参加して設計者の一人になりませんか。(黒崎)

写真が語る なるの 写真館

白糸の滝で清涼  
提供者●相原 光治さん  
撮影日●昭和40年頃

当時はまだ橋がかかかっていない白糸の滝。登山道の整備も進み、毎年多くの人を訪れる町のおすすめスポットです。この夏にぜひ、涼と癒しを求めて白糸の滝に出かけてみませんか。

昔の写真を探しています！  
岡 総務課広報・広聴係  
☎22-0555

## 図書館デザイン 住民と一緒に



↑図書館づくりに関わりたいと設計者に伝える中学生。

7月17日に地域交流センターで、図書館・歴史資料館「ふくちのち」の住民説明会が行われました。設計者 (o+h) や鳥越館長、嶋野町長、図書アドバイザーの花井裕一郎氏が約150人の参加者に現在の設計案や方針を説明。その後行なわれた質疑応答では、各中学校の生徒会長から「中学生も建設に関わりたい」という意見や、「図書館に通えない人への配慮は」などの質問が1時間以上にわたって展開され、設計者は一つひとつ丁寧に答えながら、住民の熱い思いを受けとめていました。町が新しい図書館をデザインする上で一番大事にしているのは「自分たちのまちを自分たちでつくる」ということ。さまざまな立場の人が図書館への想いを語り合った今回の説明会は、新たなまちを“共に創る”大きな第一歩となりました。

図書館・歴史資料館の設計に関する座談会

### 「鳥越館長を囲む会」第二弾!

6月に赤池支所で行われた初の座談会では、昼・夜の部とも熱い議論が展開されました。「もっと多くの人と意見交換をしながら、おもしろい図書館づくりのヒントを一緒に考えたい」という鳥越館長の思いから、今回は方城分館で開催します! 今回も昼と夜の2回に分けた館長を囲む座談会形式。みなさんの率直な意見やステキなアイデアをぜひ聞かせてください。たくさんのご参加をお待ちしています。



▶日時 8月10日(日) 【昼の部】14時~  
【夜の部】19時~

▶場所 方城分館 2階会議室 (伊方4480番地1)

☎公民館係(図書) ☎28-2046

## まちの図書だより

「図書館・歴史資料館準備室」  
からのお知らせ No.2

ご利用ください。まちの図書室

本の情報と紹介

中央公民館図書室 ☎28-4100  
(福智町赤池 970 番地 3)

開室時間/9時~17時 ※8月は下記の通り  
休室日/毎週④・毎月第3④・⑤・年末年始  
蔵書整理期間(不定期)

貸出期間/2週間 [1度に1人5冊まで]

L e f t s r e a d !

### 『満願』

著/米澤 穂信  
出版/新潮社

ミステリの旗手が描いた緊張感あふれる短編集。華麗なるミステリの世界をご堪能ください。



図書館づくりに向けのお試し期間

### 開室時間を延長!

8月4日~29日(※土・日・月を除く)の期間、図書室の開室時間を21時30分までに延長します。夜間の利用ニーズを調べることで、新たな図書館の開館時間を決めるための参考とします。今まで利用しにくかったかたも、この機会に図書室へお越しください。

お仕事や学校の帰り、夕方の家事を終えた時間などに、図書室をのぞいてみませんか。



図書司書 川嶋 佳枝さん